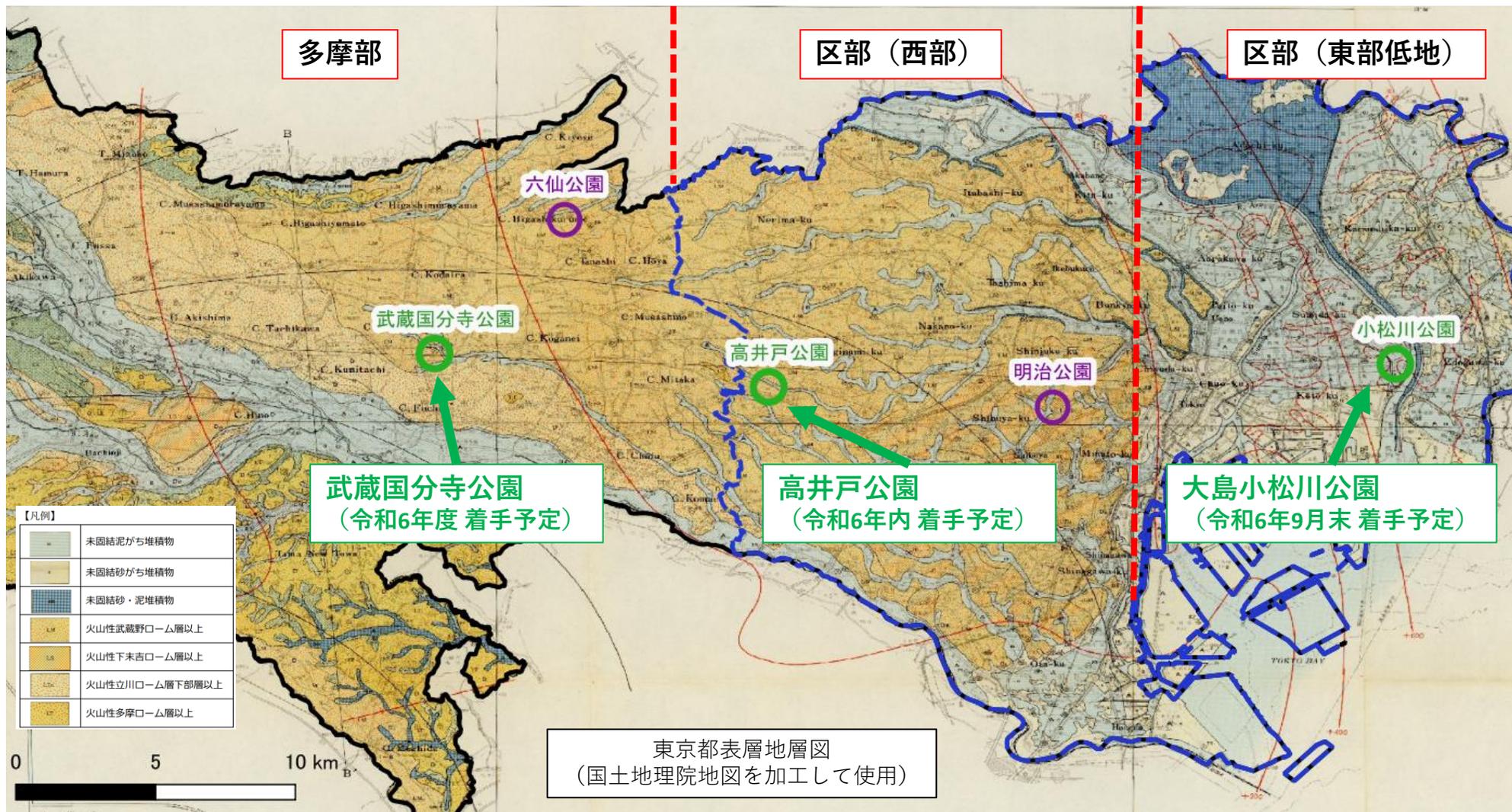


(4) 都の先行実施事業

1. 都立公園への先行整備①

■ 先行整備実施箇所 (効果検証等のモデル施設の整備)



1. 都立公園への先行整備③〔高井戸公園〕

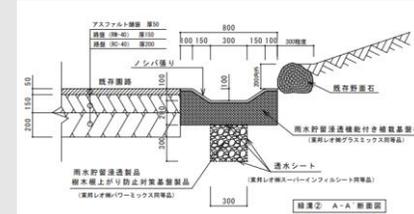
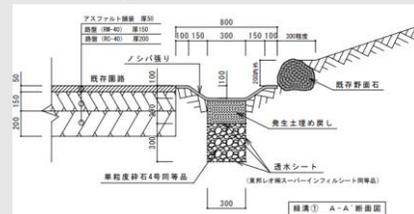
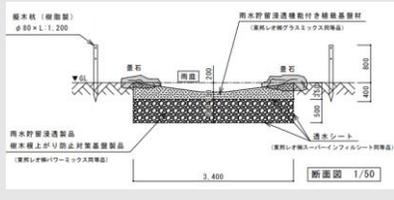
■ 高井戸公園（杉並区）

※設置箇所・構造について調整中

(出典) 東京都公園協会

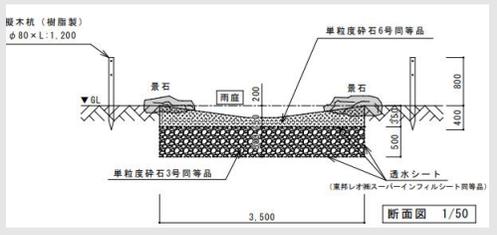
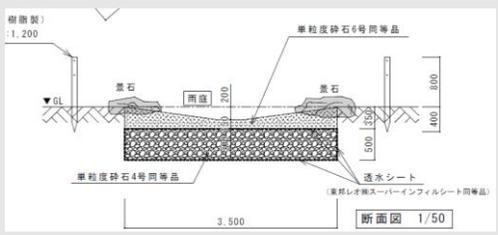


GI施設：5カ所（雨庭、バイオスウェル）



バイオスウェル

※高井戸HPの園内マップを加工して使用



2. 基礎的な効果検証の実施事項

■ 地盤の浸透能試験

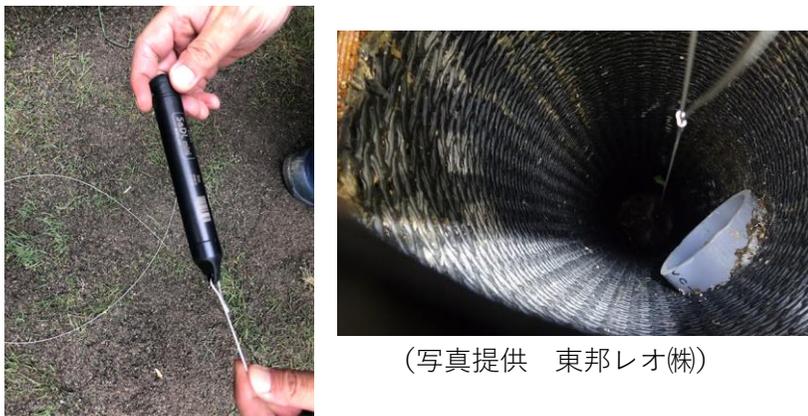
① 現地透水試験

- 現地透水試験を実施



② 自記水位計調査

- 観測井を設けて水位変化を調査



■ 暑熱緩和効果測定

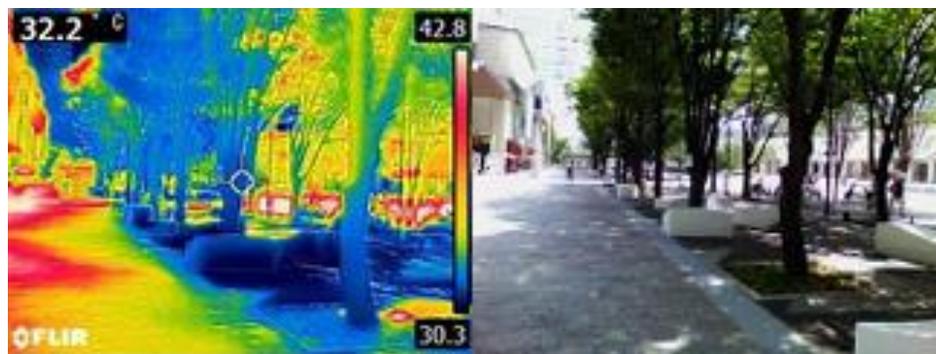
暑熱緩和効果検証のために、サーモグラフィー等を用いて温度分布を測定

【調査項目】

- 赤外線サーモグラフによる熱分布
- W B G T (湿球黒球温度 暑さ指数)



調査イメージ



例) 横浜グランモールでの温度分布調査結果
(国土交通省資料(東邦レオ株)から)

3. その他

■ アンケート調査実施

施設管理者・事業者及び施設利用者に対して、アンケート調査を行い、実装に向けた課題等について確認を行う。

〔施設管理者・事業者アンケート〕

調査対象：都内GI施設の管理者等

調査数：約40サンプル

実施時期：10月～12月（予定）

調査方法：メール等で質問票配布

質問内容：

- ・施設概要
- ・施設の維持管理面等

〔施設利用者アンケート〕

調査対象：都内GI施設の利用者

調査数：約400サンプル

調査時期：10月～12月（予定）

調査方法：現地聞き取り・Web回答等を想定

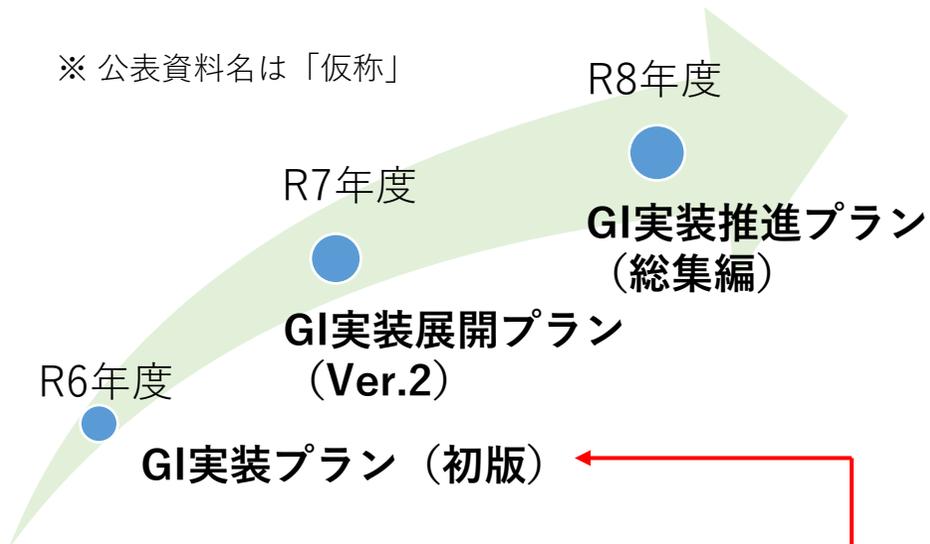
質問内容：

- ・認知
- ・理解と導入について
- ・効果について等

■ 公表資料

各年度末に本委員会での検討状況、先行実施事業等について、取りまとめて公表を行っていく。

※ 公表資料名は「仮称」



※取りまとめイメージ

都GI実装推進プラン（総集編）

1. 位置付け、効果
2. 効果の定量評価と汎用モデル
3. 整備場所（地域、主体）
4. 認知度・意欲向上の施策
5. 今後の取組方針
6. 参考資料（都内の事例紹介）